

「恋人の聖地」魅力PR

NPO認定の西伊豆・堂ヶ島

女性招き体験ツアー

NPO地域活性化支援センターの「恋人の聖地」に認定された西伊豆町堂ヶ島を中心に、町内の観光施設や名所を巡るモニターツアー(堂ヶ島温泉旅館組合主催、町観光協会協賛)が十四、十五の両日、行われた。県中部の女性二十七人が参加し、観光や地元での交流会を通じて伊豆西海岸の魅力を楽しんだ。



恋人の聖地の銘板が設置されているらんの里堂ヶ島を見学する参加者(西伊豆町)

観光施設や名所紹介

夕日の名所として知られる同町の堂ヶ島には、源平時代の悲恋伝説が残る「三四郎島」など、男女のエピソードにまつわる観光資源が多く、昨年末に全国で四十五カ所目の「恋人の聖地」に認定された。同町の観光協会などは、カップルや夫婦が集まる観光地としてもPRしていく考えで、今回のツアーは二十一、四十代の女性を募集し、出合いや発見を体験してもらおうと企画した。

一行は清水港から駿河湾フェリーで土肥港へ向かい、バスで同町に到着した。初日はあいにくの雨模様だったが、堂ヶ島

公園や安城岬などを見学したほか、夜は地元の観光関係者との懇親会で交流した。晴天に恵まれた二日目は、恋人の聖地の

銘板が設置されている大
型観光植物園「らんの里
堂ヶ島」や黄金崎公園な
どを回り、体験や散策を
楽しんだ。「伊豆は毎年
来ている」という藤枝市
の女性(左)は、「観光も
懇親会もすごく楽しかっ
た。伊豆がもっと好きに
なりました」と話した。

No.272 2008.3.22

静岡新聞